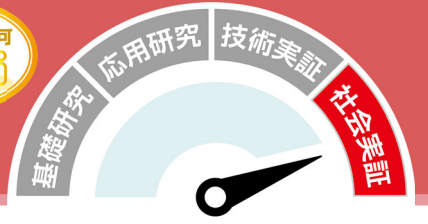




サイバーセキュリティネクサス

～サイバーセキュリティの結節点を目指して～



概要

日本のサイバーセキュリティの対応能力とセキュリティ自給率の向上を目指し、サイバーセキュリティ研究所の研究成果とナショナルサイバートレーニングセンターの事業ノウハウを結集し、産学官の結節点（連携拠点: Nexus）を構築します。

A Accumulation & Analysis

STAR DUSTを核とした
共同解析と解析者コミュニティ形成
参画組織数：32

サイバー攻撃誘引基盤 STAR DUST

WarpDrive Project
ユーザー参加型データ収集基盤

S Security Operation & Sharing

高度な解析者の育成と
CYNEX独自の脅威情報の生成・発信
参画組織数：14

自主学習型オンラインSOC研修後、
OJTでのSOC業務従事 → 国産脅威情報発信 / 提供

NICTER BLOG Twitter (@nict_er)

参画組織 合計61組織*

E Evaluation

国産セキュリティ製品の
テスト環境提供による実用化支援
参画組織数：5

技術・製品ごとに検証環境を構築

参画組織へのフィードバックレポート

機密検証・社会製品との比較
マルウェア / 悪性通信の検知率評価
スループット評価
評価結果検証
長期運用による操作性評価

C

サイバーセキュリティ演習基盤 CYROP
参画組織数：35

演習基盤開放による
国内セキュリティ人材育成事業の活性化
CYROP (Cyber Range Open Platform)

サイバーセキュリティ演習基盤

大学でのコンテンツ利用例
(オープンキャンパスでのデモ)

CYNEX オリジナル
演習教材

※令和6年3月31日時点

特徴

- ・実データに基づく国内解析者コミュニティの形成
- ・国産セキュリティ技術の検証による製品化支援
- ・高度SOC人材育成と人材育成基盤のオープン化

ユースケース

- ・CYNEXの解析基盤を利用したサイバー攻撃の解析
- ・CYNEXの検証環境を利用した自社技術の検証・評価
- ・CYNEXの演習基盤を利用したサイバー演習の事業化

今後の展開

- ・参画組織との連携強化と各プロジェクトの深化
- ・国産セキュリティ技術の検証の促進と高度化
- ・高度SOC人材育成と人材育成事業の支援拡大